

Drogger

SLE090 外部センサーケーブル 取扱説明書

この度は Drogger 製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書をよくお読みになり正しく取り付けと設定を行ってください。本書中の警告や注意を守り、正しく安全にご使用ください。本書は紛失しないよう大切に保管してください。

本書では、正しく安全にご利用いただくための説明をします。具体的な取り付け例やアプリの使い方などは以下のページからご覧ください。

<https://www.bizstation.jp/ja/drogger/?tab=support>

最新情報、取扱説明書、アプリのインストール、Android 選び、取り付け方法などをご覧ください。(*通信料はお客様負担となります)





製品概要

本製品は、車両のスロットルポジションセンサーや、A/F ユニットのアナログ出力など、外部 5V アナログ出力機器に接続するためのケーブルです。接続可能な最高電圧は DC+5V までです。

安全上の注意事項 取り付けやご使用前に必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、取り付けとご使用は以下の注意事項を守って安全に行ってください。

マークの意味

| | |
|--|--|
|  警告 | 人体に影響を及ぼしたり機器や財産に大きな損害を与える可能性があることを示しています。必ず守ってください。 |
|  注意 | 機能停止を招いたり正しく動作しない可能性があることを示しています。十分注意してください。 |

警告

- 取り付けには、車両と電気に関する専門的な知識を必要とします。知識をお持ちでない方は作業を行なわないでください。専門家に依頼してください。
- 取り付けは、車両のメインスイッチを OFF にしエンジンを停止してから行ってください。
- 取り付けは、車両のバッテリーの端子を外してバッテリー電圧がかからないようにしてください。
- 取り付け時、エンジンやマフラーが熱い場合は、やけどを防止するため時間を置いて冷ましてから作業をしてください。
- 取り付けは、車両本来の動作や機能を損なわないように行ってください。
- コネクターの抜き差しは、必ず電源が入っていない状態で行ってください。
- 車両への固定は容易に取れたり外れたりしないように強固に行ってください。
- 本製品のコネクターには指や異物を入れないでください。
- 本製品を分解したり改造しないでください。

⚠️ 注意

- コネクタの取り外しは工具等を使用しないでください。必ず手でコネクタを掴んで行ってください。また、コネクタを取り外す際は、ケーブルを引っ張らないでください。
- ケーブルは適切な間隔で結束バンド等でしっかり車体に固定してください。
- コネクタは防水ですが、無理なケーブルの曲げ、オイル、薬品、経年劣化などによって防水性が損なわれることがあります。適時点検を行ってください。
- ケーブルにアルコール、ガソリン、シンナー、オイル、溶剤などが付着した場合は速やかに拭き取ってください。
- DC+5V を超える電圧を加えないでください。誤動作したり本体ユニットを破損する恐れがあります。

取り付け方法

接続先の外部機器やセンサー(スロットルポジションセンサーや、A/F センサーユニットなど)を本製品の以下の色の線に接続します

| センサー等 | IG ケーブル |
|-------|---------|
| 信号線 | 白 |
| GND | 黒 |

赤色の線はどこにも接続しませんが、他の線などとショートしないように絶縁処理を行ってください。

接続はギボンやコネクタと付けるか、半田付けを行い確実にしてください。半田付けの場合は熱収縮チューブやビニールテープなどで絶縁処理をします。

本製品のコネクタを本体ユニットの A/F・Thr・T1・T2・T3 のいずれかのコネクタに接続します。スロットルポジションセンサーの場合は Thr に接続してください。A/F ユニットの場合は A/F に接続します。

(*参考 A/F・Thr コネクタは標準で 50Hz、T1・T2・T3 は 10Hz でのロギングです。)

アプリの設定

1. Droger アプリを開き、設定画面を開きます。
2. [設定]-[入力] 接続したコネクタ名をタップします。
3. 接続したセンサーや機器の種類を選択します。
(スロットルポジションセンサーの場合は、[スロットルポジション 0-5V]を選択します。)

動作確認

1. 本体ユニットの電源を入れアプリを Ready 状態にします。
2. アプリの表示する値が、接続先機器やセンサーの状況に応じて変化するか確認します。

スロットルポジション値の校正

スロットルポジションセンサーに接続した場合に限り、スロットル OFF で 0%、全開で 100% になるようにスロットルポジション値の校正を行います。

1. 車両のイグニッションを ON にします。(エンジンをかける必要はありません)

2. Drogger 本体ユニットの電源が入っているか確認し、アプリを Ready 状態にします。
 3. スロットルを OFF(全閉)にします。
 4. メニューをタップし[Adjust Throttle OFF]をタップします。
 5. スロットルを全開にしたままメニューをタップし[Adjust Throttle full open]をタップします。
- これで全閉と全開時のスロットル値を記憶し、アクセル開度 0~100% を計算します。通常この操作は初めて使用する際と車両やセンサーを交換した場合のみ必要です。

お手入れ

ケーブルのお手入れは、薄めた中性洗剤を含ませたウェスで軽く拭いて汚れを落としてください。

トラブルシューティング

| 不具合内容 | 対処方法 |
|----------------------|--|
| 機器やセンサーの値が正しく表示されない。 | 以下の項目について確認します。 <ul style="list-style-type: none">● 接続やケーブルに接触不良、亀裂、断線などがないか？● アプリの入力設定が正しくされているか？● 相手側機器が正常に電圧を出力しているか？ |

解決できない場合は、ホームページのサポートで追加情報をご覧ください。または、問い合わせページからお問い合わせください。

保証規定

本製品はケーブルに該当します。当社の責任保証期間は商品購入日から3カ月です。

正常な使用状態(本取扱説明書に従った使用状態)で故障した場合には、無償修理または代品との交換をさせていただきます。但し、お客様から当社への送料はお客様負担にてお願いいたします。

- 保証期間内であっても以下の場合は無償修理または交換をお受けすることはできません。
 - ご購入店およびお買い上げ年月日を証明するものが無い場合で、製造から6カ月以上経過している場合。
 - 使用上の誤り、他の機器からの影響による障害、改造による故障および損傷の場合。
 - 火災、落雷、異常電圧などによる故障および損傷の場合。
 - 消耗または摩耗、使用上の傷などによる故障および損傷の場合。
 - お客様のご要望による出張費用が発生する場合。
- 保証は日本国内においてのみ有効です。

SLE090 外部センサーケーブル 仕様

| 項目 | 値 |
|--------|---------------------|
| ケーブル長さ | 90cm |
| 防水・防塵 | 対応(但しセンサー等への接続部は除く) |

免責事項

製品の使用、故障に伴う損害が生じた場合であっても、当社はその責任を負いません。

当社が法律上お客様の責任を負うべき場合といえども、当社の責任は法律上許される範囲内で、お客様の製品購入代金の相当額をもって上限と致します。

製造販売元

ビズステーション株式会社 〒390-0831 長野県松本市井川城 3-1-5

TEL 0263-87-4699(9:00~18:00 月~金 祝日除く) FAX 0263-28-2966

<https://www.bizstation.jp/ja/drogger/>

(ご購入・修理・お問い合わせは上記 URL から行えます)

